

保育目標：人間として 生きていく力を養い 心身ともに健やかな子どもを育てる

名東保育園



NO.3

2026. 6. 26(金)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135  
Tel (052) 701-2622 Fax(052) 701-2676  
HP <https://meito-hoikuen.jp/>

見て聞いて触って感じて



五感で楽しもう!!

みて〜絵の具がついた〜!  
(フィンガーペイント  
1歳児 きんぎょ組)

なにいろになるかな〜  
(1歳児かに組)



「おしりをつけてみよ〜」  
「きゃはははは〜!」(いるか組3歳児)

ジュースどうぞ〜  
(2歳児べんぎん組)

乳児も幼児も片栗粉、寒天、色水、氷など変化する様々な素材に触れて遊んでいます。  
これからも五感をおおいに使って、素材のおもしろさを全身で感じながら楽しめます。

水に触れて思わず友だちと一緒に  
歓声をあげるしろくま組(4歳児)

6月23日にはプール開きが行われました。  
さあ、今年の夏が始まります!  
先生と! 友だちと! 夏ならではの素材、環境でいっぱい楽しもうね。



♪水あそびの歌に合わせて  
「お水ぶしゅ〜!」  
(2歳児べんぎん・らっこ組)

手作り水鉄砲で先生に「3・2・1  
発射〜!!」(5歳児くじら組)

つんつん! 触ってみよ〜う  
(1歳児かめ組)

懇談会効果  
続いていますか

絵本の調子は読み聞かせと一緒  
子どもの「もっかいよんで！」におおいに楽しんでこたえよう。

- ・絵や音、言葉が楽しい。
- ・お母さん・お父さんのお膝で、身体を寄せて、声を全身で感じる心地よさ。
- ・ページをめくる面白さ。
- ・読み込んでいくと面白さが変わっていく。

絵本を通して**言語力**、**イメージする力**が一方通行ではないやりとりの中で育まれます。  
懇談会で再確認した絵本の大切さ。一度絵本ルームにも足を運んでみて下さいね。



五月から始まった懇談会も六月の五歳児クラスを最後に、全クラスの懇談会が終了しました。五歳児くじら組では、「就学前の今だからこそ！大切にしたいこと」というテーマで父母と話し合いました。討論の最後にお招きしていた弁護士竹内景子先生(卒園児母)より『大切にされて育つということとは？』人権・子どもの権利から考える』と題して小講演をしていただきました。

竹内先生のお話

子どもの権利条約の4原則

- ①差別の禁止(差別のないこと)
- ②子どもの最善の利益(子どもにとって最もよいこと)
- ③生命及び発達に対する権利(命を守られ成長できること)
- ④子どもの意見の尊重(意見を表明し参加できること)

親の感想

普段聞くことのできない子どもの人権の話は、なるほどと思う事や気づきも多く、子どもへの接し方を振り返ることができた。  
・親が子どもにすることは「良い」ことには違いないけれど「最も良い」ことなのかを考えてみる  
・人権の話も興味深かった。「大人の都合や自分の不安解消のため子どもの意見を尊重できていないことがある。ありませんか？」の問いにハッとさせられました。  
・「自分はそのままで愛されている！大丈夫！」と子どもが思えるような子育てをしていきたい。

今年、「社会や世界に目を広げながら、我が子を見て思う事」という大きな視点でも語り合いました。保育園で出会ったこの仲間だからこそ、皆で今一度立ち止まって子どもの事、我が家の事を話し、共感しあえるとても良い時間でした。  
子どもとの関わりで迷った時、「人権」「子どもの最善の利益」という視点で考えてみると、関わり方のヒントがみえてくるかもしれませんね。

地域の中で育つ子どもたち

秋の幼児芋ほりに向けて  
親子で苗植え体験

幼児クラスは11/17(火)に「芋ほり」に行く予定です。ここ3年ほど日進市の「農事組合おりど」の方のご厚意で芋ほり体験をさせていただいていましたが、今年にはNPO法人 Earth as Motherの畑(日進市)で芋ほり体験をさせていただくことになりました。



地域の方がうめとりを手伝ってくれました(くじら組)

6月4日(休)、くじら組(5歳児)が市バスに乗って、姉妹園「うめもりざか保育園」に行ってきました。初めて会うぶどう組(5歳児)の友だちにドキドキの子どもたち。  
ゲームをしたり、給食と一緒に食べたり、楽しい時間はあっという間でした。6/30(火)には貸し切りバスで一緒に科学館に行き、プラネタリウムを見えます。



うめもりざか保育園の屋上



給食の先生にも「こんにちは～」

水やり、苗の成長観察は大歓迎！休みの日に親子で足を運んでみるのもいいかも。  
場所：フロンティアパーク本郷農園(日進消防署南側)

私のSDGs

我が家では

ぺんぎん組担任 松居香織

最近、大根の皮を細く切って冷凍しておき、炒め物に使っています。歯ごたえがあり美味しく、皮まで使い切ることでゴミを減らせて一石二鳥。  
子どもたちが小さい頃は、親戚や友人からお下がりをいただくことが多く、布おむつも捨てるのはもったいないと思いついていました。とはいえ、長男の時は外出時や就寝時は紙おむつ、2歳差で次男が生まれた時は紙おむつと布おむつ半々で使用しました。布おむつは洗濯やおむつ替えの回数は増えますが、ゴミが減る、節約できるなど利点もたくさんありました。最後は雑巾として使い、布おむつをすべて使い切った時は、子どもの成長を感じ嬉しいけれど寂しく思ったことを覚えています。SDGsと聞くと難しそうですが、ご飯を残さず食べる、水を出しっぱなしにしないなど小さなことを意識することが大切だと思います。無理をせずに楽しみながら、是非我が家のSDGsをやってみてください。

誕生会で「もったいないばあさん」になって登場



7月の行事予定

- 7日(火) 七夕コンサート
- 11日(土) なつまつり(父母の会主催・園協賛)
- 17日(金) 避難訓練
- 22日(水) 誕生会
- 23日(木) 大掃除週間(~31日)
- 7/23(木)~8/31(月) 夏季特別保育期間
- 8/10(月)~8/15(土) お盆家庭保育推進期間



【編集後記】年長くじら組の「ムア」。  
下の子が生まれたS君、「病院にいるママと一緒にS君、頑張っているから、今日は先生がお手伝い、何でもしてあげるね」と言うのと「じゃ抱っこして〜」。それを聞いて、何だかもう「ほくほく」が聞こえてきた。生まれた時2歳だったけど頑張った。「私も〜」「私は兄弟じゃないけど今も頑張ってる。」抱っこしてほしい年長児がたくさんいて愛らしかったし、「頑張っている」ことを友だちと共感しあう会話のやりとりが楽しい時でした。(案)

夏季特別保育期間の保育について  
期間：七月二十三日(休)~八月三十一日(月)  
・コドモンで登園日調べをします。  
・「大掃除週間」として職員が隙間時間で夏季の掃除にあたります。  
・八月十日(月)~八月十五日(土)の期間は、  
・父母どちらか仕事か休みの方は家庭保育の  
・協力をお願いいたします。  
・夏季に職員は研修に行かせていただきます。  
・7月24日「医療ケア児・重心児の成長発達支援」  
・7月31日「子どもの発達と生活・あそび」  
・8月22日~24日「保育全国合同研究集会」 他

園前駐車場について  
前号でお伝えしておりました駐車場の利用についてですが、地主さんの強い要望で子ども事故に繋がる懸念から、保護者の方のご利用は駐輪場のみとなりました。ご了承ください。

星に願いを☆  
短冊に思いを込めて...

親子で願い事を考えるのもまた楽しい。短冊に思いを託して、我が子や家族に思いを馳せるひと時を。七月一日に笹を取りに行くのでそれ以降に親子で飾ってくださいね。

救命救急対応訓練を行いました

六月十二日、二十四日、子どもたちの命を守るために、全職員が人工呼吸・心臓マッサージ・AEDの使用方法など、看護師が講師となって職員が講習を受けました。

